茨城県史・県内市町村史　戊辰戦争に関する記述の有無

(1)『茨城県史　近世編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643411>

第十二章 幕藩制の崩壊と維新政権　第二節 戊辰内乱期の諸藩　p.857-877

　※本文注記

(2)『明野町史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643949>

IV 近世　第三章 江戸時代後期　第一節 政治　(五) 幕末の動き　戊辰前後　p.504-520

　※本文に出典注記

(3)『旭村の歴史　通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I058327465-00>

第３編 近世　第五章 幕藩体制の崩壊と旭村域　第四節 天狗騒乱と戊辰戦争　p.475-508

　※本文に出典注記

(4)『東町史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007660766-00>

第四編 近世　第六章 幕末期の東町域　第二節 幕末の諸情勢　三 世直しと幕府の滅亡　戊辰戦争の勃発　p.749-750

　※引用文献はなし

(5)『麻生町史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000003655595-00>

第３編 近世　第６章 幕末維新期の麻生地方　第４節 新時代への歩み　p.614-618

　※本文に出典注記

(6)『阿見町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000039-I002590604-00>

近世　第五章 幕末から明治へ　第2節 幕府の崩壊と町域農民　p.423-431

　※p.430-431に注あり

(7)『石岡市史 下巻 (通史編) 』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643487>

第Ⅴ編 近・現代　第二章 近代石岡の出発　第一節 天狗党事件・戊辰戦争と府中藩の動向　戊辰戦争と府中藩の動向　p.923-936

　※p.935-936に注あり

(8)『石下町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I025111486-00>

第三編 近世　第八章 幕末の石下　第三節 戊辰戦争と庶民の立場　p.667-674

　※本文注記

(9)『潮来町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002506221-00>

Ⅳ 近世　第五章 幕末・維新期の潮来地方　第五節 近代への歩み　p.471-478

　※本文注記

(10)『図説伊奈のあゆみ　伊奈町史通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000008547698-00>

近世　第六章　35　幕末維新の動乱と伊奈町域　大政奉還と戊辰戦争　p.126-127

　※本文注記

(11)『茨城町史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002397552-00>

近世　第六章 幕末の動乱と茨城町地方 第五節 幕府の倒壊から維新政府へ　p.517-523

　※本文注記

(12)『岩井市史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062693695-00>

第Ⅳ編 近現代　第一章 明治期の岩井地方　第一節 行政制度の変化と村の再編成　岩井戦争　p.850-851

　※引用文献はなし

(13)『岩瀬町史 通史編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644000>

第六編 近代の岩瀬　第一章 明治維新と岩瀬地方　笠間藩の苦悩　戊辰戦争と笠間藩・明治戊辰の岩瀬地方　p.801-810

　※本文注記

(14)『岩間町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062531365-00>

第三章 近世　第四節 幕藩体制の崩壊と岩間　四 幕末維新期の岩間　p.664-678

　×戊辰戦争について記載なし

(15)『牛久市史 近世』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000004082885-00>

第九章 幕末の動乱と近づく近代の足音　第三節 幕府の倒壊と新政府の発足　p.767-778

　※本文注記

(16)『ふるさと牛堀』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002968034-00>

第2章 ふるさと牛堀の歴史　第6節 近代牛堀への架け橋　明治維新後の諸改革　水戸藩の抗争と維新後の混乱　p.111

　※引用文献はなし

(17)『内原町史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002525730-00>

近世　第七章 新しい時代へ　第二節 版籍奉還から廃藩へ　p.747-756

　※本文注記

(18)『瓜連町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002883421-00>

第四章 近世　第四節 幕末の争乱と瓜連地方　三 桜田事変　水戸城の攻防・大政奉還　p.604-605

　※引用文献はなし

(19)『江戸崎町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I024222692-00>

四 近世の江戸崎　（二） 近世後期の動向　幕末の動向　p.80-82

　×戊辰戦争について記載なし

(20)『大洗町史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000039-I002611736-00>

第四章 近世　第八節 維新前後の守山藩　二 戊辰戦争と守山藩　p.532-538

　※本文注記

(21)『大野村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9641741>

Ⅴ 近現代　第一章 明治時代の推移　第一節 行政区画の変遷　二 変革する社会　p.208-210

　※本文注記

(22)『大穂町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000001992907-00>

第Ⅴ編 近代・現代　第一章 明治期の大穂地方　第一節 若森県の誕生　p.181-182

　×戊辰戦争について記載なし

(23)『大宮町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000039-I002652415-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(24)『小川町史　下』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I025066762-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(25)『緒川村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9642516>

　×戊辰戦争について記載なし

(26)『笠間市史 上巻』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002302651-00>

第四編 近世の笠間　第十三章　笠間藩の終焉　　第一節　戊辰戦争と笠間藩　p.787-795

　※本文注記

(27)『新笠間市の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000011206064-00>

Ⅳ近世　十六　戊辰戦争と笠間地方　p.300-307

　※本文注記

(28)『鹿島町史　第1巻　鹿島の歴史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640761>

　×戊辰戦争について記載なし

(29)『図説鹿嶋の歴史　近世・現代編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062625293-00>

第1章 江戸時代後期　９ 戊辰戦争から明治維新　p.20-21

　※引用文献はなし

(30)『勝田市史　中世編・近世編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9641434>

近世編　Ⅶ 幕藩制社会の解体と勝田　三 明治維新　１ 幕藩制社会の解体と新政府の誕生　p.1097-1106

　※p.1106注あり

(31)『桂村郷土誌』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002746028-00>

六 明治維新と郷土　(一)弘道館の戦い　p.51-52

　※引用文献はなし

(32)『桂村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007683140-00>

第三編 近世　第五章 幕末維新の争乱と維新政府の成立　第四節 幕府の倒壊と戊辰の内乱　p.327-332

　※本文注記

(33)『金砂郷村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002016398-00>

近世　第４章 幕末から明治へ　第三節 維新政府の成立　p.601-605

　※本文注記

(34)『神栖町史　上巻』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000001944804-00>

第3部 近世の神栖　第7章 幕末・維新期の神栖　日川村における変死一件・領主支配の終焉　p.629-640

　※本文注記

(35)『図説河内の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000004145129-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(36)『北茨城市史　上巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644287>

第五編 近世　第八章 幕末維新期の北茨城地方　第四節 幕藩制の崩壊と内乱の波及　p.810-825

　※p.825に注あり

(37)『北浦町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062621345-00>

第四編 近世　第五章 幕末維新期の北浦地方　第二節 幕藩制の崩壊と新時代への歩み　大政奉還と戊辰戦争　p.365-368

　※本文注記

(38)『協和町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000004155366-00>

近現代編　第一章 明治期の協和地域　第一節 明治維新の改革と地域社会　第一項 明治維新と地域社会　明治新政府の誕生　p.359-360

　※引用文献はなし

(39)『茎崎町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002346243-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(40)『古河市史　通史編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644215>

第三編 近世の古河　第五章 幕末から明治へ　第三節 戊辰戦争と古河藩の苦悩　p.515-525

　※本文注記

(41)『五霞村のあゆみ』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062474643-00>

第一章 五霞村の成立　二 幕末・明治前期の五霞地方　幕末の混乱　p.7

　※引用文献はなし

(42)『町史 五霞の生活史　水と五霞』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000010895492-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(43)『御前山村郷土誌』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I003962337-00>

３ 近世　第２章 村の歴史　(10) 明治元年前後の混乱　p.107-108

　※本文注記

(44)『下総境の生活史 図説・境の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I010533694-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(45)『桜村史　下巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9642985>

第一章 近世　第3節 幕末の桜村　二 天狗騒動　p.71-73

　※引用文献はなし

※「桜川村」通史編の発行なし。

(46)『桜川村郷土史資料 第2集』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1701802>

(47)『桜川村史考　１～９，別冊』

国会図書館では，第1号以外は所蔵あり

　×戊辰戦争について記載なし

(48)『猿島町史　通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000009669608-00>

近現代　第一章 明治期の猿島町域　第一節 明治維新と猿島町域　一 明治維新と県・村の再編成　明治の御一新　p.637-638

　※引用文献はなし

(49)『里美村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643253>

第2編 里美の歴史　第四章 近代の里美地方　第一節 明治維新　１ 新政府の成立と郷土の混乱　p.563-570

　※p.569-570に注あり

※『三和町史』通史編の近世は発行なし。 原始・古代・中世のみ。

(50)『三和町史 資料編 近世』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002198207-00>

第八章 幕末期と領主支配の終焉　第四節 戊辰戦争と幕府軍の北上　p.1384-1406

(51)『下館市史 下巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9642528>

第一編 最近世・現代　第一章 明治維新の成立と下館　p.729-743

　※本文注記

(52)『下妻市史　中』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002387742-00>

第11章 幕末･維新期の下妻　第三節 維新期の下妻　戊辰戦争とその余波　p.577-580

　※本文注記

(53)『十王町史　通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000011195087-00>

第3章 近世　第7節 幕末維新の騒乱と十王地域　四 戊辰戦争から廃藩置県へ　p.303-312

　※本文注記

(54)『常北町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000001931278-00>

第2編 生活の発展　第4章 近世　第四節 幕藩制社会の動揺と明治維新　三 幕末の動乱　諸生党の水戸脱出と転戦・当町域からの動乱殉難者及び関係者　p.441-458

　※p.455-458に注あり

(55)『新利根村史　2』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I024222670-00>

(56)『新利根村史　3』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I024222662-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(57)『水府村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000039-I002611364-00>

第五章 近代・現代の水府地方　第一節 明治維新　p.319-322

　※p.322に注あり

(58)『関城町史　通史編　上巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644036>

第12章 幕末の動乱と関城地方　第四節 「御一新」をむかえた町域の村むら　p.682-699

　※本文注記

(59)『総和町史 通史編 近代・現代』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007911609-00>

第一章 明治維新のはじまりと総和地域　第一節 御一新と地域の再編　一 戊辰戦争下の村　p.3-14

　※本文注記

(60)『大子町史　通史編　上巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644308>

第4編 近世　第5章 幕末から維新へ　第2節 天狗諸生の争乱　五 明治初年の抗争/第3節 維新政府の成立　一 新政府の成立　p.671-684

　※本文注記

(61)『大洋村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062821197-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(62)『高萩市史　上』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640067>

第4編 近世　第11章 松岡藩の誕生と松岡県　第一節 戊辰戦争と松岡藩　p.717-736

　※p.735-736に注あり

(63)『玉造町史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643663>

第5編 近現代　第1章 明治維新と玉造地方　第1節 明治維新と新しい村　p.487

　※引用文献はなし

(64)『玉里村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640578>

(65)『玉里村の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000008143603-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(66)『村史千代川村生活史 第5巻 (前近代通史)』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000004141134-00>

(67)『村史千代川村生活史 第6巻 (近現代通史) 』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000003652562-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(68)『千代田村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062821248-00>

第4編 近代・現代　第1章 明治維新と本堂家　三 戊辰戦争と本堂家の動き　p.355-362

　※p.362に注あり

(69)『筑波町史 下巻』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002663408-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(70)『土浦市史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640464>

近代・現代　第1章 明治前期の土浦　第1節 前期の政治　一 明治維新における土浦藩の動き　p.663-664

　※引用文献はなし

(71)『常澄村史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002011690-00>

近世　第4章 幕末の動乱　第4節 藩政の終末　p.205-511

近代　第1章 廃藩置県から町村制施行へ　第1節 維新の改革と村民の対応/第2節 尊攘運動参加者とその動向　p.577-623

　※本文注記

(72)『出島村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640108>

近世　10 天狗騒動と出島　p.101-110

　※本文注記

(73)『出島村史 続編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9641435>

第3章 幕末の出島　第2節 活躍した人たち　p.41-108

　※本文注記

(74)『東海村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002236400-00>

近世　第7章 幕末維新期の東海　第5節 明治維新前後　p.538-550

近・現代　第1章 明治期の東海村域　第1節 明治維新と村の暮らし　p.553-554

　※本文注記

(75)『利根町史 第6巻(通史 近世編)』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644942>

(76)『利根町史 第7巻(通史 近・現代編)』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000008563266-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(77)『友部町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002069074-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(78)『豊里の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I004002630-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(79)『取手市史 通史編 2』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644614>

第7章 幕末の諸情勢　第1節 開国と尊王攘夷運動　４ 忠義隊と取手/第2節 幕府の倒壊から維新政府へ　p.674-685

　※本文注記

(80)『取手市史 通史編 3』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644831>

第1章 明治初期の取手宿と周辺農村　第1節 行政区と行政組織の変動　１ 内戦期の取手地方　p.29-33

　※本文注記

(81)『那珂町史 中世・近世編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002066521-00>

近世　第7章 幕末の争乱と那珂地方の村々　第五節 戊辰の内乱　p.768-778

　※p.778に注あり

(82)『那珂湊市史 近代・現代』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007413649-00>

第3編 近代　第1章 水戸藩から茨城県へ　第1節 廃藩置県前後　p.15-21

　※本文注記

(83)『七会村の歴史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007630290-00>

第4章 近世　第11節 明治維新をむかえて　p.150-152

　※本文注記

(84)『図説新治村史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643795>

近世　５ 慶応から明治へ　p.180

　※本文注記

(85)『波崎町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002152700-00>

第３編 近世　第５章 幕末の動向　第２節 幕末と波崎　p.364-367

　※引用文献はなし

(86)『新修日立市史 上巻』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002392415-00>

近世　第8章 幕末の争乱と維新政府の成立　第3節 天狗諸生の争い　戊辰戦争と弘道館の戦い/天狗派の復権　p.799-804

　※本文注記

(87)『常陸太田市史 通史編 上』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643245>

第４編 近世　第７章 幕末の争乱と維新政府の成立　第４節 維新政府と太田地方の混乱　p.1231-1247

　※p.1247に注あり

(88)『藤代町史 通史編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644470>

　×戊辰戦争について記載なし

(89)『鉾田町史 通史編 上巻』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000003680413-00>

第3編 近世　第7章 幕末の鉾田　第５節 幕末・維新期の動向　戊辰戦争と水戸藩/慶応四年の水戸藩領/徳川慶喜の鉾田通過　p.598-601

　※本文注記

※『真壁町』通史編の発行なし。

(90)『真壁町史料 近世編4 御用留』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007973203-00>

　※慶応4年正月 御用留并諸向控　p.495-507

(91)『水海道市史 下巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9643413>

　×戊辰戦争について記載なし

(92)『水戸市史　中巻（５）』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/3035379>

第二十五章　王政復古と水戸藩

　※p.734-744，760-762，786-788，811-814に注あり

第二十六章　水戸藩の解体と水戸　　第一節　昭武の藩主就任と藩制改革

　※p.853に注あり

(93)『美野里町史 上』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I025066821-00>

第4編 近世の美野里地方　第６章 幕藩体制の崩壊と明治維新　第３節 明治維新　p.259-262

　※引用文献はなし

(94)『美浦村誌』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007973258-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(95)『美和村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002281640-00>

第4章 近世の美和地方　第7節 幕末維新の争乱と美和地方　幕府の倒壊と戊辰の内乱/会津落城と諸生党/弘道館の戦いと諸生党の壊滅/動揺する村々/美和地方諸生派の敗退　p.472-479

　※本文注記

(96)『守谷町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062819464-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(97)『八郷町史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000007814837-00>

第3編 近世　第５章 幕末維新期の八郷　第3節 廃藩置県と八郷　戊辰戦争の負担　p.680-682

　※本文注記

(98)『谷田部の歴史』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9640518>

　×戊辰戦争について記載なし

(99)『八千代町史 通史編』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9644178>

第3編 近世　第6章 幕藩体制の崩壊と八千代地方　第2節 幕末から明治へ　３ 明治維新と八千代地方　p.769-776

　※本文注記

(100)『山方町誌 上巻』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9641314>

第4章 近世　15 幕末の世相　(二) 天狗諸生の争乱　(8) 辰年の難　p.280-282

　※本文注記

(101)『大和村史』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000001-I062821295-00>

　×戊辰戦争について記載なし

(102)『谷和原の歴史 通史編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000004299681-00>

Ⅲ 近世　第4章 農村の荒廃　第4節 幕末維新期の谷和原地方　幕府の滅亡と新しい時代　p.371-372

　※引用文献はなし

(103)『結城市史　第5巻 (近世通史編)』

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9642900>

第五編 幕末維新期の結城地方　第五章 戊辰戦争と結城地方　p.933-1012

　※注なし（本文に出典注記）

(104)『龍ケ崎市史 近世編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000008044402-00>

(105)『龍ケ崎市史 近現代編』

<http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I000002868757-00>

　×戊辰戦争について記載なし